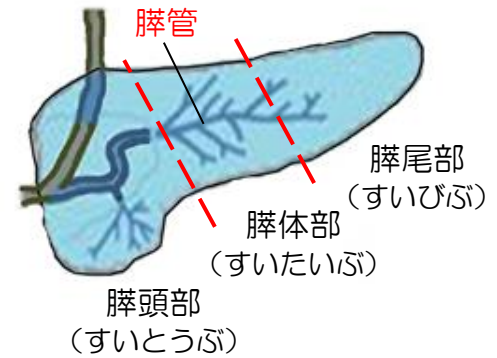




医学コラム 膵臓(すいぞう)がんについて

☀️ 膵臓について

膵臓はおなかの上の方、胃の後ろ側にある、長さ20cmほどの左右に細長い臓器です。からだ右側にある、ふくらんだ部分を膵頭部といい、横は十二指腸に囲まれています。左側のやや細くなっている部分を膵尾部、真ん中の部分を膵体部といいます。膵臓の中は、膵管という細長い管が通っていて、これが網の目のように膵臓内の細胞と繋がっています。



☀️ 膵臓がんについて

膵臓がんは、膵臓から発生した悪性腫瘍を指しますが、一般的には膵管がんのことをいいます。膵管がんは膵管上皮から発生し、膵臓にできる腫瘍性病変の80-90%を占めています。わが国の膵臓がんは近年、増加傾向にあり、がん死亡数全体で*第3位(男性:4位、女性:3位)となっています。膵臓がんの発症には喫煙・アルコール・脂肪の過剰摂取・膵臓がん家族歴・糖尿病・慢性膵炎などとの関連が指摘されています。

*国立がん研究センター がん情報サービス/人口動態統計によるがん死亡データ(2018年)より

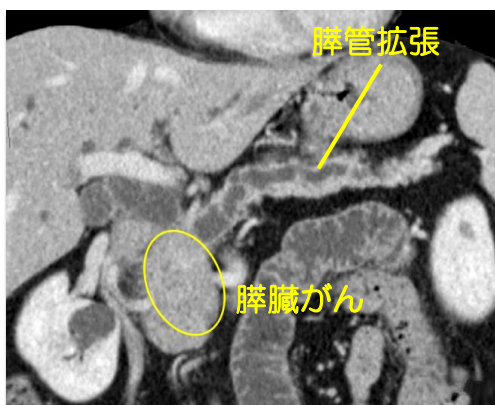
☀️ 膵臓がんの症状について

膵臓がんの症状は、腹痛、背部痛、腰背部痛、食欲不振、早期の腹満感、黄疸、体重減少、糖尿病の新規発症などがあります。初期には食欲不振や嗜好の変化などの漠然とした症状であることが多く、他の腹部疾患でも同じような症状が出ることもあり、早期の診断につながる膵臓がん特有の症状はありません。

☀️ 膵臓がんの検査について

膵臓がんの診断には血液検査、超音波検査、CT、MRI、また必要に応じて内視鏡的膵管造影などの検査が行われます。精密検査の結果を踏まえて患者さまに合った治療法を検討します。

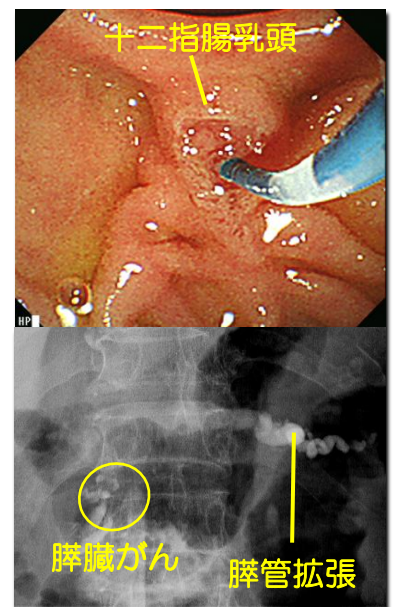
膵臓がんは膵管から発生するため、がんによって膵臓の中の主膵管(膵液が集まる管)に詰まりがおこりはじめます。このため内部の圧力が上昇し膵管が拡張すると症状を感じるようになります。



CT画像



MRI画像



内視鏡的膵管造影画像